

近畿のなかま

No 25

2010・4・13

発行人
金融労連近畿地協
事務局長 福井 悅雄

近畿でも春闘本番

近畿地協では、金融労連の統一要求日である3月5

日に、京都北都従組・泉州従組が要求書を提出。

また3月5日までに金融ユニオン近畿支部が、みずほ銀行・近畿大阪銀行・三義東京UFJ銀行へ要求書を提出し要求主旨説明団交を開催、滋賀従組は3月3日

に要求提出・団体交渉を行いました。3月23日には、金融ユニオン近畿支部が三義東京UFJ銀行への派遣元企業3社にも直接要求書を提出し、非正規労働者の労働条件改善に向けた誠意ある回答を行なうよう申入れました。

要求提出状況一覧(3月30日現在)

質上げ要求		夏期(上期)賃給要求
京都北都信金従組	3/5 一律13,000円・管理職の賃金カットの廃止	定例給の3.45ヶ月
滋賀銀行従組	3/3 一律10,000円・パート時給100円	定例給の3.5ヶ月
泉州銀行従組	3/5 誰でも10,000円・時給1,200円以上、満57歳年収700万円保障	定例給の1.5ヶ月
近畿大阪銀行	2/18 誰でも10,000円	定例給の3.0ヶ月
みずほ銀行	2/8 誰でも10,000円・時給100円以上	定例給の2.5ヶ月
三義東京UFJ銀行	2/23 誰でも10,000円・時給100円以上	月収の1.0ヶ月
二派 オノ元	アデコ(株) (株)みどり会 エムユーミュニケーションズ 3/23 時給100円引上げ	月収の1.0ヶ月
	3/23 時給100円引上げ	月収の1.0ヶ月
	3/23 時給100円引上げ	月収の1.0ヶ月

着る人が主役の制服を基に

2010年5月1日に予定されている池田泉州銀行の設立に先がけ、新銀行の制服が3月15日プレス発表され、4月1日から着用されました。発表には、同行頭取、役員、コシノヒロコデザイナー、野々すみ花(宝塚歌劇団・宙組)さんが出席しました。私も制服委員会のメンバーとして制定に携わってきた経緯もあり、銀行から要請を受け、従業員組合として他のメンバー数人と出席しました。

手がけたコシノヒロコさんは、デザインユニセプト説明のなかで、

第1回の制服

委員会でも



力説した「従来の制服のようならば多く広告塔といつた面一性を否定」を再度強調しました。これは、以前に初めて泉州銀行の制服デザインを手がけており、当時の制服委員の従業員組合とのやり取りを通して影響を受けられたからだと思います。

委員会では、デザインについての指摘は難しかったものの、実際に着用して働く女性職員の意見をそれぞれの委員が職場で吸い上げて持ち寄り、何通りかのデザインの試作を要求し、部分的な手直しも実現しています。また、以前から要望の多かったカーディガンも貸与される予定です。カラーはモノトーンで、シャケット、スカート、キュロット、パンツは担当職務により選択して貸与され、ベスト2枚、スカーフ2枚が貸与され、各自がコーディネートできるようになっています。

され、サイズも5号~21号まで選択でき、別注サイズも受け付けます。採寸は業者がゲージサンプル(型見本)を持って全店に臨店して行いました。

職員からは、「最初に示されたデザインより良くなつた」

「ストレッチ素材なので身体にフィットし、特に白のブルーはベスト等を着用しない時はインナーを着用しないと透け感が気になる」「白のため袖口の汚れに気を使

う」などの声が聞かれました。
今後も職場の声を聞きながら、不具合がある部分については交渉していきます。【泉州従組：岡野】

三信労定期大会に参加

2月20～21日、鈴鹿で開催された三信労（三重県信用金庫労働組合協議会）の定期大会に、近畿地協から浦野議長と伊藤事務局次長が参加しました。三信労は金融労連近畿地協とは旧・全信労時代からの古いお付き合いがあり、毎年、三信労の大会、女性集会、学習会などにも近畿地協から参加してきました。

この日の大会には、役員・代議員・オブザーバーなど60名を超える仲間が参加し、新年度の運動方針や役員の選出が行なわれました。

大会後の学習交流会では近畿地協の浦野議長が「今春闘をたたかう近畿地協の運動」の紹介を行ないました。また、地協の春闘学習会で特別報告されたり、京都北都信金の「うつ病」による長期欠勤から職場復帰した事例や、ゆうちょ銀行での雇い止めを金融ユニオンに加入して交渉して、再雇用をかけました。

550枚のリーフ配布（大阪）

3月18日、大阪では「みどうすじ総行動」「財務省・金融庁包囲近畿大行動」の一環として、早朝、三養東京U.F.J銀行大阪営業部前と大阪事務センター



一前で、浦野地協議長や金融労連田畠書記長のハンドマイクでの宣伝のもと、400枚の独自ビラとセットした金融労連リーフを配布、小雨の降る夕方に、同行の大坂テレビ窓口センター前で、非正規労働者を中心に退社していく労働者を対象に150枚のセットリーフを配布しました。

また、近畿財務局にも金融リスク商品・金融円滑化法問題や、AIGスター生命の争議解決への指導などを要請しました。この日の行動には、金融ユニオン近畿支部の仲間8人が参加しました。



ちとった仲間のことなども紹介しました。労働組合として「ひとりの組合員の要求を、みんなで応援して取り組むことの大切さ」「労働組合の存在価値を多くの仲間に知つてもらうことの大切さ」などを、三信労の仲間に改めて、わかつたらえた ようで した。

夜の交 流会で は、職 場の具 体的な 問題の 相談な どもされ、有意義な交流となりました。

管理職の賃金カット 4月から廃止

（京都者）都北者（信金）

京都北都従組は、2010年春闘の前段での期末臨給の復活、退職金改悪の撤回に続き、3月23日に「管理職に対する給与カットを2010年4月より廃止する」との回答を得ました。4月6日（火）の三役交渉で、従組は、「賃金カット」に関する金庫回答に基づく速やかな労使協定と4月度賃金からのカット廃止の実施を求めました。経営側は、賃金回答（定期のみ）とセットでの協定を主張しましたが、従組は、賃金要求と回答は不一致であり交渉も出来ていないことから、その受け入れを拒否。労使双方が合意できる「管理職の賃金カット」のみの労使協定締結とそれに基づく4月度賃金からの賃金カット廃止の実施を求めました。経営側は、交渉の席上でカット廃止の4月実施については了承しましたが、協定締結については、理解を示しながらも即答を避け、「金庫として検討する」との見解を表明しました。これまで従組が全職員の生活を守る立場から、決してあきらめず、粘り強く取り組んできた3つの要求が今春闘で一気に実現し職場からは喜びの声が上がっています。



→4月4日の近畿大阪銀行全行員
集会前でも400枚リーフ配布

